目次

Memo

はじめに

このたびは、弊社の製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本紙では、次のキーボードをお使いになる際の注意事項を記載しています。
・親指シフトキーボード（FMV-KB611）
・JIS キーボード（FMV-KB621）
・FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）
該当するキーボードをお使いになる方は必ずお読みください。
上記のキーボードをお使いになる場合には、OAK（V5 以降）または Japanist が必要です。他の日本語入力システムは使用できません。キーボードを使用する場合の注意事項などが、OAK または Japanist の README に記載されていますのでご覧ください。
なお、対応するシステムは、OAK または Japanist の各バージョンがサポートしている Windows システムです。また、対応するシステムは、FMV シリーズの機種によっても限定されます。

■製品の呼び方について

本書に記載されている製品名称を、次のように略して表記します。

<table>
<tr><th>製品名称</th><th colspan="2">本書での表記</th></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® XP Professional</td><td rowspan="2">Windows XP</td><td rowspan="9">Windows</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® XP Home Edition</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® 2000 Professional</td><td>Windows 2000</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0</td><td>Windows NT</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® Millennium Edition</td><td>Windows Me</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® 98 operating system</td><td rowspan="2">Windows 98</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® 95 operating System</td><td>Windows 95</td></tr>
</table>

※：Windows XP/2000/NT/Me/98/95 のように併記する場合があります。

Memo

1 キーボードをお使いになるための手順

次の手順で、設定してください。

1 キーボードを準備する

FMV-KB611/FMV-KB621 をお使いになる場合は、パソコン本体のマニュアルを参照して、お使いのパソコンに接続してください。

2 Windows を使える状態にする

ご購入直後の FMV シリーズをお使いになる場合には、Windows のセットアップ時のキー入力の方法が、パソコン本体のマニュアルと一部異なります。これは出荷時にキーボードタイプが、「106/109 日本語キーボード」用に設定されているためです。「セットアップ時の入力方法」（→ P.6）を参照して、Windows のセットアップをしてください。なお、Windows システムをアップグレードした場合には、キーボードドライバの設定が「106 日本語キーボード」などに変更されます。この場合は、キーボードドライバを再度インストールしてください。

3 OAK/OASYS/Japanist をインストールする

OAK または OASYS のプレインストールモデルでない場合には、OAK、OASYS または Japanist のインストールが必要です。インストールについては、OAK、OASYS または Japanist に添付の『インストールガイド』、『セットアップガイド』または『スタートアップガイド』をご覧ください。
また OASYS のインストールの際には、必ず OAK または Japanist もインストールしてください。

POINT

- FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）に Japanist をインストールする方法については、「FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）に Japanist 2003 をインストールする手順」（→ P.7）をご覧ください。

4 キーボードドライバをインストールする

「キーボードドライバのインストール」（→ P.9）をご覧ください。

5 OAK の環境設定を変更する

「OAK の環境設定」（→ P.19）をご覧ください。

6 Japanist の環境設定を変更する

「Japanist の環境設定」（→ P.21）をご覧ください。

7 OASYS の環境設定を変更する（OASYS もお使いの場合）

「OASYS の環境設定」（→ P.23）をご覧ください。

2 セットアップ時の入力方法

Windows のセットアップ時に、「ユーザ情報」ウィンドウが表示されます。
「名前」や「会社名」(Windows XP/2000/NT では「組織名」)を日本語で入力する場合は、次の操作で入力モードを「ローマ字入力」にしてください。「かな入力」では入力できません。
なお、IME の設定が「かな入力」でない場合は、手順 4 から操作してください。

1 【Alt】+【半角/全角】キーを押します。

画面右下の入力モード表示が消えます。

2 【Alt】+【カタカナひらがな】キーを押します。

3 【Alt】+【半角/全角】キーを押します。

4 ローマ字入力で「名前」を入力します。

5 【Tab】キーを押します。

6 ローマ字入力で「会社名」(「組織名」)を入力します(省略可)。

7 「次へ」をクリックします。

これ以降は、画面の指示に従って操作してください。

POINT

- 記号の一部で入力できないものがあります。
- ATOK をご使用になる場合は、かな漢字変換を行うには、必ず【空白】キーを使用してください(【変換】キーを使用しないでください)。
- かな漢字変換の結果を確定したときに、次回以降の入力で刻印と違う文字が入力されてしまうことがあります。その場合は、次の操作を行ってください。
  - ・ATOK の場合(FMV シリーズ一太郎モデルなど)
    1. 【英字】キーを押します。
    2. 【Ctrl】+【英字】キーを押します。
  - ・ATOK 以外の場合(FMV シリーズ Office モデルなど)
    1. 【Alt】+【半角/全角】キーを押します。
    2. 【Alt】+【カタカナ ひらがな】キーを押します。
    3. 【Alt】+【半角/全角】キーを押します。

3 FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）に Japanist 2003 をインストールする手順

Windows XP では一部手順が異なる箇所があります。お使いの OS をご確認の上、インストールしてください。

Japanist をインストールする

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしておいてください。

1 デスクトップ上の「Jpnsetup」アイコンをダブルクリックします。

■ Windows XP の場合

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Jpnsetup」の順にクリックします。

「Japanist セットアップ」ウィンドウが表示されます。

2 「次へ」をクリックします。

3 「カスタムセットアップ」を選択し、「次へ」をクリックします。

4 インストールしたい項目、セットアップ先を選択し、「次へ」をクリックします。

標準的なインストールを行う場合は、何も変更する必要ありません。

5 「次へ」をクリックします。

6 「OASYS キーボード親指シフト（実行付 :KB611）」を選択し、「次へ」をクリックします。

7 各項目を設定し、「次へ」をクリックします。

入力モードの「ローマ字／かな」では、「かな」を選択してください。

8 「Japanist 2003 を既定の言語（標準の言語）として使用します。」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

9 「Unicode モード（推奨）」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

10 「セットアップ」をクリックします。

ファイルのコピーが始まり、コピーの経過が表示されます。

11 「完了」をクリックします。

再起動メッセージが表示された場合、メッセージにしたがって本パソコンを再起動してください。

Japanist のアップデートを行う

アップデートの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしておいてください。

1 デスクトップ上の「Jpnupd」アイコンをダブルクリックします。

■ WindowsXP の場合

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Jpnupd」の順にクリックします。

「Japanist アップデート」ウィンドウが表示されます。

2 「はい」をクリックします。

アップデート処理が始まります。

ここで「アップデートするファイルが使用中のため、Windows の再起動時にアップデートを行います。」のメッセージが表示される場合は、「はい」をクリックして、手順 5 へ進んでください。

3 「Japanist のアップデートを完了しました。」ウィンドウが表示されたら、「閉じる」をクリックします。

4 実行中のアプリケーションを終了させ、Windows を再起動します。

Japanist のアップデートが終了しました。

5 「アップデートの準備を完了しました。Windows の再起動時に実際のアップデートを行います。」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。

Windows が再起動します。再起動後、Japanist のアップデートが実行されます。

なお、再起動時にログオン画面が表示された場合は、「Jpnupd」アイコンを実行したときと同じユーザ名でログオンしてください。

4 キーボードドライバのインストール

Windows の種類ごとにインストール手順が異なります。Windows の種類を確認してインストールしてください。

POINT

- OAK、OASYS または Japanist のアップデートパックを適用するとき、キーボードドライバが添付されている場合には、アップデートパックに添付された Readme.txt を参照してキーボードドライバをインストールしてください。

Windows XP の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしておいてください。

1. **「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。**
2. **「プリンタとその他のハードウェア」アイコンをクリックします。**
3. **「キーボード」アイコンをクリックします。**
4. **「ハードウェア」タブをクリックし、表示されたキーボード（「日本語 PS/2 キーボード（106/109 キー Ctrl+ 英数）」など）を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。**
5. **「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックします。**
6. **「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックして、「次へ」をクリックします。**
7. **「検索しないで、インストールするドライバを選択する」をチェックして、「次へ」をクリックします。**
8. **「ディスク使用」をクリックします。**
9. **「製造元のファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。**

   ■ インターネットをご利用の場合

   OASYS のホームページ（http://software.fujitsu.com/jp/oasys/）から最新の OASYS キーボードドライバをダウンロードし、その解凍先を指定してください。また、この後のインストール手順が異なる場合がありますので、解凍先の README を参照してください。

■ Japanist 2003/2002 の製品 CD-ROM をお持ちの場合

Japanist 2003/2002 の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

E:¥DRIVERS¥2000&XP

■ FMV-LIFEBOOK 親指シフトキーボードモデルをお使いの場合

ハードディスク内にファイルが格納されています。

C:¥japanist¥jpnsetup¥drivers¥2000&XP

■ OASYS 2002 がインストール済の場合

OASYS 2002 のインストール先を「C:¥Program Files」として標準のフォルダ名でインストールした場合の例です。

C:¥Program Files¥OASYS2002¥DRIVERS¥WIN2000

■ Japanist V1.0/OAK V8/OASYS V8 をお使いの場合

OASYS のホームページ（http://software.fujitsu.com/jp/oasys/）から OASYS キーボードドライバをダウンロードし、その解凍先を指定してください。また、この後のインストール手順が異なる場合がありますので、解凍先の README を参照してください。

10 **「モデル」からお使いのキーボードに合わせて次の項目を選択し、「次へ」をクリックします。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト Type（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード JIS Type（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト（BIBLO シリーズ）」

POINT

- 「デバイスのインストールの確認」、「ハードウェアのインストール」のメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。その後、そのままインストールを続けても問題ありません。
- ファイルのコピー時に、「ファイル上書きの確認」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

11 **「完了」をクリックします。**

12 **「閉じる」をクリックします。**

13 **「システム設定の変更」メッセージで「はい」をクリックします。**

Windows XP が再起動します。

Windows 2000 の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしておいてください。

1 **「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックします。**

2 **「システム」アイコンをダブルクリックします。**

3 **「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。**

4 **「キーボード」をダブルクリックし、表示されたキーボード(「日本語 PS/2 キーボード(106/109 キー Ctrl+ 英数)」など)をダブルクリックします。**

5 **「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックします。**

6 **「デバイスドライバのアップグレードウィザード」で「次へ」をクリックします。**

7 **「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」をチェックして、「次へ」をクリックします。**

8 **「ディスク使用」をクリックします。**

9 **「製造元のファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。**

■ インターネットをご利用の場合

OASYS のホームページ(http://software.fujitsu.com/jp/oasys/)から最新の OASYS キーボードドライバをダウンロードし、その解凍先を指定してください。また、この後のインストール手順が異なる場合がありますので、解凍先の README を参照してください。

■ OAK の製品 CD-ROM をお持ちの場合

OAK の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例(OAK V8 の場合)です。

```
E:¥DRIVERS¥2000
```

■ Japanist の製品 CD-ROM をお持ちの場合

Japanist の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

・Japanist 2003/2002

```
E:¥DRIVERS¥2000&XP
```

・Japanist V1.0

```
E:¥DRIVERS¥2000
```

■ FMV-LIFEBOOK 親指シフトキーボードモデルをお使いの場合

ハードディスク内にファイルが格納されています。

```
C:¥japanist¥jpnsetup¥drivers¥2000&XP
```

■ OASYS がインストール済の場合

OASYS のインストール先を「C:¥Program Files」として標準のフォルダ名でインストールした場合の例です。

- OASYS 2002

  `C:¥Program Files¥OASYS2002¥DRIVERS¥WIN2000`

- OASYS V8

  `C:¥Program Files¥OASYSV8¥DRIVERS¥WIN2000`

■ OAK V7/OASYS V7 をお使いの場合

OASYS のホームページ（http://software.fujitsu.com/jp/oasys/）から OASYS キーボードドライバをダウンロードし、その解凍先を指定してください。また、この後のインストール手順が異なる場合がありますので、解凍先の README を参照してください。

10 「モデル」からお使いのキーボードに合わせて次の項目を選択し、「次へ」をクリックします。

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

- 「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト Type（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

- 「FUJITSU OASYS キーボード JIS Type（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

- 「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト（BIBLO シリーズ）」

POINT

- 「ドライバの更新警告」というメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。その後、そのままインストールを続けても問題ありません。

11 「次へ」をクリックします。

POINT

- 「デバイスのインストールの確認」、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。その後、そのままインストールを続けても問題ありません。
- ファイルのコピー時に、「ファイル上書きの確認」ウィンドウが表示された場合は「はい」をクリックしてください。

12 「完了」をクリックします。

13 「閉じる」をクリックします。

14 「システム設定の変更」メッセージで「はい」をクリックします。

Windows 2000 が再起動します。

Windows NT の場合

インストールの前に管理者権限を持ったユーザーとしてログオンしておいてください。

1 **「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックします。**

2 **「キーボード」アイコンをダブルクリックします。**

3 **「全般」タブをクリックし、「変更」をクリックします。**

4 **「デバイスの選択」で、「ディスク使用」をクリックします。**

5 **「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。**

■ OAK の製品 CD-ROM をお持ちの場合

OAK の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

E:¥DRIVERS¥NT40

■ Japanist の製品 CD-ROM をお持ちの場合

Japanist の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

E:¥DRIVERS¥NT40

■ FMV-LIFEBOOK 親指シフトキーボードモデルをお使いの場合

ハードディスク内にファイルが格納されています。

C:¥japanist¥jpnsetup¥drivers¥nt40

■ OASYS がインストール済の場合

OASYS のインストール先を「C:¥Program Files」として標準のフォルダ名でインストールした場合の例です。

・OASYS 2002

C:¥Program Files¥OASYS2002¥DRIVERS

・OASYS V8

C:¥Program Files¥OASYSV8¥DRIVERS

・OASYS V7

C:¥Program Files¥OASYSV7¥DRIVERS

・OASYS V6

C:¥Program Files¥OASYSV6¥DRIVERS

・OASYS V5

C:¥Program Files¥OASYS¥DRIVERS

■ OASYS Jr.V2.0 をお持ちの場合

OASYS Jr. の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

E:¥DRIVERS¥NT40

6 **「デバイスの選択」で、お使いのキーボードに合わせて次の項目を選択し、「OK」または「適用」をクリックします。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト Type（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード JIS Type（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト（BIBLO LIFEBOOK シリーズ）」

POINT

▸「デバイスのインストールの確認」ウィンドウが表示された場合は「はい」をクリックしてください。

7 **「閉じる」をクリックします。**

8 **「システム設定の変更」ウィンドウで「はい」をクリックします。**

Windows NT が再起動します。

再起動したあと、キーボードドライバの名称が変更されていないことがあります。その場合は、手順 1 ～ 8 を再度行ってください。

Windows Me の場合

1 **「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックします。**

2 **「システム」アイコンをダブルクリックします。**

3 **「デバイスマネージャ」タブをクリックします。**

4 **「キーボード」をダブルクリックし、表示されたキーボード（「106 日本語（A01）キーボード」など）をダブルクリックします。**

5 **「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックします。**

6 **「デバイスドライバの更新ウィザード」で「ドライバの場所を指定する」を選択し、「次へ」をクリックします。**

7 **「特定の場所にあるすべてのドライバ一覧を作成し、...」を選択し、「次へ」をクリックします。**

8 **「ディスク使用」をクリックします。**

9 **「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。**

■ OAK の製品 CD-ROM をお持ちの場合

OAK の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

・OAK V7、V8

E:¥DRIVERS¥95&98

■ Japanist の製品 CD-ROM をお持ちの場合

Japanist の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

E:¥DRIVERS¥95&98&Me

■ FMV-LIFEBOOK 親指シフトキーボードモデルをお使いの場合

ハードディスク内にファイルが格納されています。

C:¥japanist¥jpnsetup¥drivers¥95&98&me

■ OASYS がインストール済の場合

OASYS のインストール先を「C:¥Program Files」として標準のフォルダ名でインストールした場合の例です。

- OASYS 2002

  C:¥Program Files¥OASYS2002¥DRIVERS
- OASYS V8

  C:¥Program Files¥OASYSV8¥DRIVERS
- OASYS V7

  C:¥Program Files¥OASYSV7¥DRIVERS

10 「モデル」からお使いのキーボードに合わせて次の項目を選択し、「次へ」をクリックします。

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

- 「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト Type（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

- 「FUJITSU OASYS キーボード JIS Type（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

- 「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト（BIBLO LIFEBOOK シリーズ）」

POINT

▶「このドライバは、選択したハードウェア用に設計されていない可能性があり、...」という警告メッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。そのままインストールを続けて問題ありません。

11 「次へ」をクリックします。

しばらくすると、「デバイスドライバの更新ウィザード」ウィンドウのボタンが「完了」に変わります。

12 「完了」をクリックします。

13 「システム設定の変更」ウィンドウで「はい」をクリックします。

Windows Me が再起動します。

Windows 98 の場合

1 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックします。

2 「システム」アイコンをダブルクリックします。

3 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

4 「キーボード」をダブルクリックし、表示されたキーボード（「106 日本語（A01）キーボード」など）をダブルクリックします。

5 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックします。

6 「デバイスドライバの更新ウィザード」で「次へ」をクリックします。

7 「特定の場所にあるすべてのドライバ一覧を作成し、...」を選択し、「次へ」をクリックします。

8 「ディスク使用」をクリックします。

9 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

■ OAK の製品 CD-ROM をお持ちの場合

OAK の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

・OAK V6 ～ V8

E:¥DRIVERS¥95&98

・OAK V5

E:¥DRIVERS¥95

■ Japanist の製品 CD-ROM をお持ちの場合

Japanist の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

E:¥DRIVERS¥95&98&Me

■ FMV-LIFEBOOK 親指シフトキーボードモデルをお使いの場合

ハードディスク内にファイルが格納されています。

C:¥japanist¥jpnsetup¥drivers¥95&98&me

■ OASYS がインストール済の場合

OASYS のインストール先を「C:¥Program Files」として標準のフォルダ名でインストールした場合の例です。

・OASYS 2002

C:¥Program Files¥OASYS2002¥DRIVERS

・OASYS V8

C:¥Program Files¥OASYSV8¥DRIVERS

・OASYS V7

C:¥Program Files¥OASYSV7¥DRIVERS

・OASYS V6

C:¥Program Files¥OASYSV6¥DRIVERS

・OASYS V5

C:¥Program Files¥OASYS¥DRIVERS

■ OASYS Jr. V2.0 をお持ちの場合

OASYS Jr. の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

E:¥DRIVERS¥95

10 「モデル」からお使いのキーボードに合わせて次の項目を選択し、「次へ」をクリックします。

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト Type（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード JIS Type（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト（BIBLO LIFEBOOK シリーズ）」

11 「このドライバは、選択したハードウェア用に設計されていない可能性があり、...」という警告メッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。そのままインストールを続けて問題ありません。

12 「次へ」をクリックします。

しばらくすると、「デバイスドライバの更新ウィザード」のボタンが「完了」に変わります。

13 「完了」をクリックします。

14 「システム設定の変更」ウィンドウの「はい」をクリックします。

Windows 98 が再起動します。

Windows 95 の場合

1 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックします。

2 「キーボード」アイコンをダブルクリックします。

3 「情報」タブをクリックし、「変更」をクリックします。

4 「デバイスの選択」で、「ディスク使用」をクリックします。

5 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

■ OAK の製品 CD-ROM をお持ちの場合

OAK の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

・OAK V6 ～ V8

E:¥DRIVERS¥95&98

・OAK V5

E:¥DRIVERS¥95

■ Japanist の製品 CD-ROM をお持ちの場合

Japanist の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。

E:¥DRIVERS¥95&98&Me

■ OASYS がインストール済の場合

OASYS のインストール先を「C:¥Program Files」として標準のフォルダ名でインストールした場合の例です。

・OASYS 2002

C:¥PROGRA~1¥OASYS2002¥DRIVERS

・OASYS V8

C:¥PROGRA~1¥OASYSV8¥DRIVERS

・OASYS V7

C:¥PROGRA~1¥OASYSV7¥DRIVERS

・OASYS V6

C:¥PROGRA~1¥OASYSV6¥DRIVERS

・OASYS V5

C:¥PROGRA~1¥OASYS¥DRIVERS

■ OASYS Jr. V2.0 をお持ちの場合

OASYS Jr. の CD-ROM を、E ドライブにセットした場合の例です。なお、入力前に OASYS Jr. の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしてください。

E:¥DRIVERS¥95

6 「デバイスの選択」で、お使いのキーボードに合わせて次の項目を選択し、「OK」をクリックします。

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト Type（実行付）

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

FUJITSU OASYS キーボード JIS Type（実行付）

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

FUJITSU OASYS キーボード 親指シフト（BIBLO LIFEBOOK シリーズ）

7 「閉じる」をクリックします。

8 「システム設定の変更」ウィンドウで「はい」をクリックします。

Windows95 が再起動します。

5 OAK の環境設定

OAK の設定を行います。お使いの環境に合わせて、設定してください。

OAK V8 の場合

1. **「スタート」ボタン→「(すべての) プログラム」→「OAK V8」→「V8 動作環境」の順にクリックします。**
2. **「入力モード」の「ローマ字／かな」を次のように設定します。**
   - ■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合
     - ・「かな」
   - ■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合
     - ・「ローマ字」
   - ■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合
     - ・「かな」

   POINT

   ▶ OASYS 専用機の入力環境に近い設定にする場合には、手順 2 の操作を行う前に、次の設定をしてください。
   ・OAK の「環境設定」ウィンドウのコンボボックスから「FMV DC」を選択します。
3. **「キー」タブをクリックします。**
4. **「キーボード指定」で「OASYS キーボード（実行付）」を指定します。**
5. **「キーカスタマイズの設定内容を標準の設定にしますか」では「はい」をクリックします。**
6. **「OK」をクリックします。**

以上で設定は終了しました。【縮小文字】キー（【F3】キー）を使用する場合には、続けて次の設定も行ってください。また、この設定を行わない場合は、【半角／全角】キーを使用してください。

7. **「OAK の動作環境」ウィンドウを表示して、「キー」タブをクリックします。**
8. **「キー設定」の「機能一覧」から「半角／全角」を選択します。**
9. **「追加」をクリックして、一覧から「縮小文字【F3】」をダブルクリックします。**
10. **「OK」をクリックします。**

OAK V5 〜 V7 の場合

1 **「スタート」ボタン→「プログラム」→「OAK V7」→「V7.0 環境設定」の順にクリックします。**

「V7」の値は、各バージョンの数値に読み替えてください。

2 **「OAK 選択時の入力状態」で「自動的に起動し、以下の入力モードを設定する」をチェックします。**

POINT

▶ OASYS 専用機の入力環境に近い設定にする場合には、手順 2 の操作を行う前に、次の設定をしてください。

・OAK の「環境設定」ウィンドウのコンボボックスから「FMV DC」を選択します。

3 **「入力モード」の「ローマ字／かな」を次のように設定します。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「かな」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「ローマ字」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「かな」

4 **「OAK 選択時の入力状態」で「Windows に従う」をチェックします。**

5 **「キー」タブをクリックします。**

6 **「キーボード指定」で「OASYS キーボード（実行付）」を指定します。**

7 **「キーカスタマイズの設定内容を標準の設定にしますか」では「はい」をクリックします。**

8 **「OK」をクリックします。**

以上で設定は終了しました。【縮小文字】キー（【F3】キー）を使用する場合には、続けて次の設定も行ってください。また、この設定を行わない場合は、【半角／全角】キーを使用してください。

9 **OAK の「環境設定」ウィンドウを表示して、「キー」タブをクリックします。**

10 **「キー設定」の「機能一覧」から「半角／全角」を選択します。**

11 **「追加」をクリックして、一覧から「縮小文字 (F3)」をダブルクリックします。**

12 **「OK」をクリックします。**

6 Japanist の環境設定

Japanist の設定を行います。お使いの環境にあわせて設定してください。

Japanist 2003/2002 の場合

1 **「スタート」→「(すべての) プログラム」→「Japanist 2003」→「動作環境」の順にクリ ックします。**
「2003」の数値は、各バージョンの数値に読み替えてください。

2 **「簡易表示(切換)」をクリックします。**

3 **「初期入力状態」の「ローマ字/かな」を次のように設定します。**

■ 親指シフトキーボード(FMV-KB611)の場合
- 「かな」

■ JIS キーボード(FMV-KB621)の場合
- 「ローマ字」

■ FMV-LIFEBOOK(親指シフトキーボードモデル)の場合
- 「かな」

POINT

▶ OASYS 専用機の入力環境に近い設定にする場合には、手順 3 の操作を行う前に、次の設定を行ってください。
・「環境スタイル」のコンボボックスから「FMV DC」を選択します。

4 **「キーボード」をクリックします。**

5 **「キーボード指定」で「OASYS キーボード(実行付)」を指定します。**

6 **「キーボードドライバに関する設定の確認」で「OK」をクリックします。**

7 **「キーカスタマイズの設定内容を標準の設定にしますか」では「OK」をクリックします。**

8 **「OK」をクリックします。**

以上で設定は終了しました。【縮小文字】キー(【F3】キー)を使用する場合には、続けて次の設定も行ってください。また、この設定を行わない場合は、【半角/全角】キーを使用してください。

9 **Japanist の「動作環境」ウィンドウを表示して、「キーボード」タブをクリックします。**

10 **「キー設定」の「追加」ボタンをクリックします。**

11 **「定義するキー」で「F3」を、「割り当てる動作」で「□半角 / 全角」を選択し、「OK」をクリックします。**

12 **「OK」をクリックします。**

Japanist V1.0 の場合

1 **「スタート」→「（すべての）プログラム」→「Japanist V1.0」→「動作環境」の順にクリ ックします。**

2 **「入力モード」の「ローマ字／かな」を次のように設定します。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「かな」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「ローマ字」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「かな」

3 **「キー」タブをクリックします。**

4 **「キーボード指定」で「OASYS キーボード（実行付）」を指定します。**

5 **「キーカスタマイズの設定内容を標準の設定にしますか」では「はい」をクリックします。**

6 **「OK」をクリックします。**

以上で設定は終了しました。【縮小文字】キー（【F3】キー）を使用する場合には、続けて次の設定も行ってください。また、この設定を行わない場合は、【半角／全角】キーを使用してください。

7 **「Japanist　の動作環境」ウィンドウを表示して、「キー」タブをクリックします。**

8 **「キー設定」の「機能一覧」から「半角／全角」を選択します。**

9 **「追加」をクリックして、一覧から「縮小文字【F3】」をダブルクリックします。**

10 **「OK」をクリックします。**

POINT

▶ OASYS 専用機の入力環境に近い設定にする場合には、上記の手順 2 の操作を行う前に、次の設定を行ってください。

・「Japanist の動作環境」ウィンドウのメニューバーの下のコンボボックスから「FMV DC」を選択します。

7 OASYS の環境設定

OASYS の設定を行います。お使いの環境に合わせて、設定してください。

OASYS 2002/V8 の環境設定

■操作モードが「Windows 標準操作」の場合

1 **「スタート」ボタン→「（すべての）プログラム」→「OASYS 2002」→「OASYS 2002」の順にクリックします。**

「2002」の数値は、各バージョンの数値に読み替えてください。

2 **「ツール」メニュー →「環境設定」→「キー割当て」の順にクリックします。**

3 **「PF キー割当て」で、次に示す項目の選択をします。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合
- 「OASYS キーボード（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合
- 「OASYS キーボード（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合
- 「OASYS キーボード（実行付 note 型）」

4 **「OK」をクリックします。**

FMV-KB611/FMV-KB621 の場合は、「OK」をクリックして終了です。
FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合には、次の設定をします。

5 **「ツール」メニュー →「環境設定」→「基本」の順にクリックします。**

6 **「入力」タブをクリックします。**

7 **「実行キー／欧文文字の入力」をクリックします。**

8 **「実行キーの割当て（AT 互換機のみ）」の「右 Ctrl キーを実行キーとする」をチェックし、「OK」をクリックします。**

9 **「OK」をクリックします。**

次に OASYS を起動したときから設定が有効になります。

■操作モードが「OASYS 専用機操作」の場合

1 **「スタート」ボタン→「（すべての）プログラム」→「OASYS　2002」→「OASYS 2002」の順にクリックします。**

「2002」の数値は、各バージョンの数値に読み替えてください。

2 **初期メニューの「環境設定」タブをクリックし、「OASYS 環境設定」アイコンをダブルクリックします。**

3 **「環境設定」をクリックします。**

4 **「キー割当て」をクリックします。**

5 **「PF キー割当て」で、次に示す項目の選択をします。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合
- 「OASYS キーボード（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合
- 「OASYS キーボード（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合
- 「OASYS キーボード（実行付 note 型）」

6 **「OK」をクリックします。**

FMV-KB611/FMV-KB621 の場合は、「OK」をクリックして終了です。
FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合には、次の設定をします。

7 **「入力」タブをクリックします。**

8 **「実行キー／欧文文字の入力」をクリックします。**

9 **「実行キーの割当て（AT 互換機のみ）」の「右 Ctrl キーを実行キーとする」をチェックし、「OK」をクリックします。**

10 **「OK」をクリックします。**

次に OASYS を起動したときから設定が有効になります。

OASYS V5 ～ V7 の環境設定

■操作モードが「Windows 標準操作」の場合

1 **「スタート」ボタン→「プログラム」→「OASYS V7」→「OASYS V7」の順にクリックします。**

「V7」の値は、各バージョンの数値に読み替えてください。

2 **「ツール」メニュー →「環境設定」→「キー割当て」の順にクリックします。**

3 **「PF キー割当て」で、次に示す項目の選択をします。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「OASYS キーボード（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「OASYS キーボード（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「OASYS キーボード（実行付 note 型）」

4 **「OK」をクリックします。**

5 **「ツール」メニュー →「環境設定」→「基本」の順にクリックします。**

6 **「入力」タブをクリックします。**

7 **「入力モード」の「ローマ字／かな」を次のように設定します。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「かな」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「ローマ字」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「かな」

FMV-KB611/FMV-KB621 の場合は、「OK」をクリックして終了です。
FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合には、次の設定をします。

8 **「実行キー／欧文文字の入力」をクリックします。**

9 **「実行キーの割当て（AT 互換機のみ）」の「右 Ctrl キーを実行キーとする」をチェックし、「OK」をクリックします。**

10 **「OK」をクリックします。**

次に OASYS を起動したときから設定が有効になります。

■操作モードが「OASYS 専用機操作」の場合

1 **「スタート」ボタン→「プログラム」→「OASYS V7」→「OASYS V7」の順にクリックします。**

「V7」の値は、各バージョンの数値に読み替えてください。

2 **初期メニューの「環境設定」タブをクリックし、「OASYS 環境設定」アイコンをダブルクリックします。**

3 **「環境設定」をクリックします。**

4 **「キー割当て」をクリックします。**

5 **「PF キー割当て」で、次に示す項目の選択をします。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「OASYS キーボード（実行付）」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「OASYS キーボード（実行付）」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「OASYS キーボード（実行付 note 型）」

6 **「OK」をクリックします。**

7 **「入力」タブをクリックします。**

8 **「入力モード」の「ローマ字／かな」を次のように設定します。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「かな」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「ローマ字」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「かな」

FMV-KB611/FMV-KB621 の場合は、「OK」をクリックして終了です。
FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合には、次の設定をします。

9 **「実行キー／欧文文字の入力」をクリックします。**

10 **「実行キーの割当て（AT 互換機のみ）」の「右 Ctrl キーを実行キーとする」をチェックし、「OK」をクリックします。**

11 **「OK」をクリックします。**

次に OASYS を起動したときから設定が有効になります。

キーボード操作練習の環境設定（OASYS 2002/V8/V7/V6/V5）

キーボード操作練習は、標準インストールではインストールされていません。お使いになるには、OASYS のマニュアルを参照して、カスタムインストールでインストールしてください。

1 **「スタート」ボタン→「プログラム」→「OASYS　2002」→「キーボード操作練習」の順にクリックします。**

「2002」の値は、各バージョンの数値に読み替えてください。

2 **「オプション」メニュー →「環境設定」の順にクリックします。**

3 **「キーボード種別」で、次に示す項目の選択をします。**

■ 親指シフトキーボード（FMV-KB611）の場合

・「OASYS キーボード 親指シフト Type」

■ JIS キーボード（FMV-KB621）の場合

・「OASYS キーボード JIS Type」

■ FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）の場合

・「OASYS キーボード 親指シフト Type」

4 **「OK」をクリックします。**

5 **「終了」をクリックします。**

6 **「環境設定値」の「保存する」をチェックして、「はい」をクリックします。**

Memo

FMV シリーズ
親指シフトキーボード（FMV-KB611）/
JIS キーボード（FMV-KB621）/
FMV-LIFEBOOK（親指シフトキーボードモデル）を
お使いになる方へ

B5FY-4331-01-00

発 行 日　2003 年 10 月
発行責任　富士通株式会社